

# 第15回 神戸大学ボランティア講座 受講者募集



## 被災した人々の生活再建と被災地の復興

2012年  
2月19日～  
3月21日



参加費無料（現場実習は一部実費必要）  
2月19日の講義のみの受講も可能

**【講義】2012年2月19日（日） 会場：神戸大学農学研究科C101教室**

- 10:30～ 基調講演 講師：室崎 益輝 先生（関西学院大学総合政策学部教授）  
「阪神・淡路大震災から何を学ぶかー東日本大震災を受けて」
- 13:00～ パネル討論「災害ボランティアから見る生活再建と復興の課題」

**【体験実習】2月24日（金）～3月19日（月）内3日間（各自選択）**

「阪神の被災者・高齢者への支援」「神戸の市街地の住宅と商業の復興」「那智勝浦の農業・漁業と津波・水害の被害」の内から1～2つを選択し、3日間の体験実習を行います。

**【意見交換会】3月21日（水）10:00～17:00 会場：鶴甲第1キャンパスD312**

お申込みは2月15日（水）までに学生センター、学生ボランティア支援室、各学部教務学生担当係で

※2月19日（日）の講義については当日参加も可能（学外者歓迎）。現場実習参加希望者は、なるべく事前にお申込み下さい（定員に空きがあれば19日申込も可能）。募集要項は <http://www.org.kobe-u.ac.jp/svsc/v2011bosyu.pdf> から、申込用紙は <http://www.org.kobe-u.ac.jp/svsc/v2011moshikomi.doc> から、それぞれダウンロード可能。

※募集要項を良く読み、申込用紙に記入ないし入力の上、下記までFAXないしE-mailでお送り下さい。

お申込み：神戸大学学生ボランティア支援室（藤室） TEL:078-803-6256 FAX:078-803-6028 E-mail:svs@port.kobe-u.ac.jp

主催：神戸大学（学務部、学生ボランティア支援室） 協力：神戸大学学生震災救援隊 神戸大学総合ボランティアセンター

# 被災した人々の生活再建と被災地の復興

## 講座趣旨

本講座は、神戸大学生が課外でのボランティア活動や社会活動などを通じて、キャンパスの中だけでは得られない社会の実際に即した学びを得ることを目的として、毎年1回、開講されています。

本年度は「被災した人々への支援と生活の復興」がテーマです。2011年3月11日に起きた東日本大震災では、東北の多くの人々が、家族・知人・友人を失い、家や仕事を失いました。多くの人が長期の避難生活・仮設住宅での生活を強いられ、福島県の人々を始め、故郷に戻る目処も立たない人が大勢おられます。

このような経験を経た人々に対して、私たちには何ができるのでしょうか。生活の再建、また被災した地域社会の復興はどうなっていくのでしょうか。

本講座では、自然災害からの生活再建と地域社会の復興について、2月19日の講義と、「阪神・淡路大震災の被災者・高齢者への支援」「神戸の市街地の住宅と商業の復興」「那智勝浦の農業・漁業と津波・水害の被害」という3テーマのフィールドワーク（いずれも3日間）を通して具体的に学んでいき、今後の東日本大震災被災地の復興について考えていきます。

**【講義等】2月19日（日）10:00～17:00**

**会場：神戸大学農学研究科 C 101 教室**

- (1) 開講挨拶（10:00～10:20）
- (2) 講義（10:30～12:00）

「阪神・淡路大震災から何を学ぶか—東日本大震災を受けて」

講師：室崎 益輝 先生（関西学院大学総合政策学部教授）

- (3) パネル討論（13:00～16:00）

「ボランティアから見る生活再建と復興の課題」

パネリスト：

牧 秀一 氏（NPO 法人よろず相談室 理事長）

田中 保三 氏（住民グループ「まち・コミュニケーション」顧問）

鈴木 孝典 氏（神戸大学学生震災救援隊）

司会：藤室 玲治 氏（神戸大学学生ボランティア支援室）

- (4) 実習ガイダンス（16:15～17:00）

参加するフィールドワークのテーマ毎に分かれ、実習先の紹介と実習先が取り組んでいる問題に関する簡単なガイダンスを行います。フィールドワークに参加される方は、ぜひご参加ください。

**【フィールドワーク】（いずれも3日間）**

**【テーマ1】「阪神・淡路大震災の被災者・高齢者への支援」**

阪神・淡路大震災で被災され、家を失った方、特に高齢者の仮設住宅や復興住宅での生活は厳しく「孤独死」も多くあります。東日本大震災の被災地でも仮設住宅などでは既に同様の問題が起こっています。

この分野では、阪神・淡路大震災の被災者支援の課題を、実際の活動の中で考えていきたいと思えます。

・カフェ活動への参加（以下4日程の内2日選択し参加）

**【伊川谷工房あじさいの家】2月29日（水）、3月19日（月）**

**【新大池東住宅】2月24日（金）、3月2日（金）**

※いずれも9:00～17:00

・戸別訪問への参加（以下2日程の内1日選択し参加）

**【よろず相談所】2月26日（日）、3月3日（土）**

※いずれも10:00～18:00

**【テーマ2】「神戸の市街地の住宅と商業の復興」**

阪神・淡路大震災からの復興のために、住民による会議や協議会が結成され、様々な意見を調整しながら、新たなまちづくりの試みが行われました。

この分野では、神戸市長田区・兵庫区・灘区の4つのまちを訪問して、どのような課題を解決しながら、まちづくりが行われていったのかについて学びます。

**【長田区・御蔵地区と真野地区】3月9日（金）9:00～17:00**

**【兵庫区・野田北部地区】3月16日（金）13:30～17:00**

**【灘区・琵琶町】3月18日（日）9:00～12:30**

**テーマ3「那智勝浦の農業・漁業と津波・水害の被害」**

和歌山県那智勝浦町は昨年9月に発生した台風12号の影響で、大変な水害被害を受けました。家屋の泥出しなどの作業が今も続いています。

この分野では、那智勝浦町で、復旧のためのボランティア活動を行うとともに、農業・漁業と津波・水害の被害を学んでいきます。

3月13日（火）8:00～3月15日（木）21:00、2泊3日

※宿泊費、交通費は不要。食費、入浴費は自己負担

**【意見交換会】3月21日（水）10:00～17:00**

**会場：鶴甲第1キャンパスD312**

3つのフィールドワークで学んだ成果を共有します。フィールドワーク参加者以外は13:00にお越し下さい。